

ステップアップ STEP UP

2024年 1月号

 ■発行/陵南セミナー本部事務局
 〒193-0835 東京都八王子市千人町2-20-16

 ☎042(666)0099
<https://www.ryonan.com>

新しい年を迎えて やっと元に戻ったアフターコロナの入学試験

寒さも一段と厳しくなり、すっかり冬本番となってきました。今年はようやくコロナも落ち着き、いつもの形の入学試験を迎えることが出来そうです。12月までにインフルエンザ流行のピークも過ぎたようで、今年の受験生は久しぶりに万全の体調で入試に臨むことができるでしょう。

しかし油断は禁物。たとえ風邪でさえもこの時期にはかかりたくないもの。学校や人混みの中ではマスクをなるべくして、帰宅後はすぐに手洗いとうがいをしっかりと、体調管理には今まで以上に神経を使ってください。

気がつけば早いもので、もうあとわずかです。新年を迎えようとしています。小中学生のみなさん、冬休みには今年1年を振り返り、来年の目標や計画を練ってみてはいかがでしょうか。

受験生の皆さんはいよいよ入試まであと1カ月。今までの努力が無駄にならぬよう、最後まで全力を尽くして頑張ってください。学習面で完璧な仕上げを目指すことはもちろんですが、これからの1カ月は精神面でも体調面でもベストの状態です。試験日が迎えられるよう、一層の注意が必要です。

きちんとした生活習慣

これから入試までの生活は、とにかく「きちんとした生活」を続けること。夜ふかしを改め、勉強は徐々に朝方に切り替えましょう。寝不足の毎日が続いていると抵抗力も弱くなり、感染症にもかかりやすくなります。朝早くに起きて漢字練習や、計算練習など少しずつ始めてみましょう。

入学試験は、ほとんどの皆さんが慎重に選んだ志望校を受験するのですから、受験生は自分とほぼ同じレベルの人たちばかりです。そんな中で合格できる人とできない人が生まれるのは、やはり本番で力を出し切れるかどうかにかかっています。

不合格になってしまう人は、難しい問題が解けなかった人ではなく、誰でも解けるような易しい問題をミスしてしまった人です。難しい問題は誰だって解けません。学校によっては正答率が10%以下の問題を出す学

校もたくさんあります。そんな問題に手を出す必要は全くありません。自分ができるはずの問題だけを丁寧にミスのないように確実に答えていけば、必ず合格できます。これから入試までの期間は、あまり難しいことばかりに手を出さずに、基本的なことをしっかりと確認して、全ての問題についてうっかりミスをしないよう、丁寧に答えるクセをつけることが大切です。

普段から「字が汚い」「字が雑だ」とよく注意されている人も要注意です。入試本番ではかなり厳しく採点されます。答案に書く前に問題用紙に一度答を書いてから、ゆっくりと丁寧に解答用紙に書き写すクセをつけましょう。もちろん書いた答と質問をもう一度読み直して、本当にこれでいいのか、質問に対して正確に答えているかを確認してください。

易しくなった？大学入試

2021年から始まった現行の「大学入学共通テスト」の志願者数は、2021年が535,245人、2022年530,367人、2023年512,581人、そして2024年は491,913人となり、1992年以来32年ぶりに50万人を下回りました。しかしその内2024年3月に高校を卒業する現役生の志願者は419,533人で現役生の志願率は前回より0.1ポイント増えて45.2%と、センター試験を含めて過去最高となっています。つまり、大学進学を希望する割合は増え続けているのですが、18歳人口の減少がじわじわと進み、毎年1万人ペースで受験生が減り続け、浪人が極めて少なくなっている状況がうかがえるのです。

今後ますます少子化が進む中、すでに全国の私立大学では半数以上の学校が定員割れを起こしています。つまり、選り好みをしなければ必ずどこかの大学には入れる時代になっているのです。もちろん国公立大学や人気の高い私立大学はまだまだ高い倍率が続いているのですが、それでも以前に比べればだいぶ入りやすい入試になってきています。受験生の皆さん、最後までベストを尽くして頑張ってください。



中学3年生

総仕上げ学習法 英語

●必要なのは計画性

皆さんがこれを読んでいる時期から数えて、入試本番まで約3ヶ月しかありません。この限られた時間を最大限に生かし、第1志望校に合格するためにはいったい何をすればよいのでしょうか。内申点は今学期の期末試験が終了したところで決まってしまう。残るは、本番での得点力をアップさせることです。自分の弱点は何か、何を知っているかを知らないかを十分に考え、1点でも多く取るために、残された時間を計画的に無駄なく過ごしましょう。必ず本番に間に合います。今からでも遅くはありません。

●単語・連語力は直前まで伸びる

英語を勉強するうえで最も重要で、なおかつすぐに取り組むことができるのは、単語の練習です。長文を読むにもリスニング問題を解くにも、常に単語の力は必要になります。では、どこから覚えていけばいいのでしょうか。皆さんが持っている「中学英単語帳」の10級から1級までの語を暗記できているかチェックしてみてください。知らない語はノートに書き写し、自分のオリジナル単語帳を作ってみましょう。そしてp.58～61, 118～131の連語と、p.288～294の変化表(太字部分)は文法的にも大切です。一度にすべての語を暗記するのは不可能ですから、毎日少しずつ練習してください。英語が得意な人は例外なく語彙が豊富です。覚えている単語の量を増やすことができれば、文法問題や英作文の力は後から必ずついてくるので、今日からすぐに実行しましょう。

●文法力は今まで使ってきた問題集で総点検

問題を解くことで自分の弱点がはっきりすることは言うまでもありません。数多くの問題にあたることで実力は培われます。ですが、この時期から新しい問題集を始めるのは相当な時間と労力が必要になるでしょう。今まで使ってきたもので、文の書きかえや並べかえの問題、穴埋めの問題をもう一度復習してください。一度解いた問題であれば効率よく、時間的にもスムーズに進められるはずです。また、各単元の基本例文をノートに書き出し日本語訳をする練習も効果的です。

●長文読解は正確さよりも慣れること

入試英語の中心はいつでも長文問題です。最終的には、単語や文法の力を長文問題において発揮できるようになることが求められます。しかし、長い文章を細部にわたって正確に把握する必要はありません。ひとつひとつの文の日

本語訳にこだわり過ぎないように、まずは文章全体のおおまかなあらすじをとらえることを意識してください。そして、各問題と同じような表現がある箇所を、文章全体から探し出すようなイメージを持って読み進めていきます。あくまでも、おおよその内容がわかればいいのです。限られた試験時間の中で、正解にたどり着くにはある程度のスピードが必要ですが、長い文章に慣れてくると、各問題に関連する箇所とそうでない部分がおのずとわかるようになってきます。文章全体の長さにくらべて、正解に結びつく箇所は基本的なわかりやすい文であることに気づくはず。読み飛ばしていい部分を判断できるようになれば時間の余裕もでき、解答に自信を持つことができるでしょう。そのためにはいろいろな長文を読んで、自分の感覚を慣れさせるように心がけましょう。

●リスニングは毎日の日課に

文法や長文の練習にくらべて、どうしても後回しにしがちなリスニングの練習ですが、それこそ毎日取り組んでもらいたい分野です。英語の音を聞き取れるようにするためには、短い時間でも毎日その音を聞くことが効果的です。たとえば、月例テストのリスニング問題は約10分間の構成になっています。1日10分でいいので英語の音を聞くようにしましょう。英検3級のリスニングCDなどを使って、台本の英文と照らし合わせながら音と文を確認する。これだけでも毎日繰り返し練習すれば聞き取る力が身につきます。



●英作文は必ず添削を

英作文を自分ひとりで勉強するのは難しいものです。文法的な要素はもちろん、冠詞や前置詞の有無、接続詞の使い方など細かい部分を正確に表現できるようにするためにも、自分で書いた英作文は必ず先生に添削してもらいましょう。練習する際には、はじめから英語で表現するのではなく、自分で書こうとした内容を日本語でも書き、その内容を自分の知識で英文に直すことができるか確認をしてください。そうして、だいたい10個くらいの基本文を完全に暗記してしまえば、どのようなテーマを与えられても対応できるはずです。



中学3年生

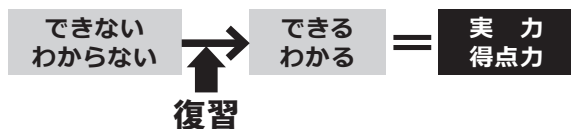
総仕上げ学習法 数学

●過去問演習が最強の攻略法

数学では、過去問の演習がもっとも効果的な勉強法です。都立、私立にかかわらず、過去に出題された問題をまずは解いてみましょう。分量としては過去5年間分を2回はこなしておきたいものです。

1回目は、本番のテストのつもりで時間を計ってやってみましょう。わからない問題は飛ばして、時間内でどれくらい得点できるかチェックしておくことが大切です。その後、できなかった問題を、解答解説を見ながらよく復習し、「見直しカード」や専用の「ノート」にまとめておきます。そうすることで、後で復習したときに、自分の弱点や苦手分野を見つけやすくなるのです。

できなかった問題は、自分の力で解けるようになるまで何度も復習しておくことが大切です。下に示すように、実力とは、「できなかった」が「できる」になることなのです。



2回目に演習するときは、前回できなかった問題ができるようになったかをチェックしながら、じっくりと取り組んでみます。できない問題がなくなるまで何度もやり直すことで、確実に得点力はアップします。

●出題内容と傾向をつかむ

基礎を復習したり、応用問題に挑戦するにしても、入試に出ない単元や内容をいくらやっても意味がありません。過去問を演習することのメリットのひとつは、出題傾向がつかめることです。

出題傾向をつかむために、以下の点を自分自身で確かめながら、過去問演習をしてください。

- ・問題量 -- 出題される問題数とテスト時間
- ・内容・形式 -- 単元、分野、小問か大問か
- ・難易度 -- 解ける、解けそう、無理

都立の入試では問題数、配点、出題傾向が多少変わることがありますが、①の計算問題については来年度もほぼ同じ内容の出題が予想されますので、まずは教科書レベルの内容の理解をしっかりしていただきたいと思います。また国立、八王子東、立川などの自校作成の学校については、各学校が独自の問題を作成するので学校説明会等に参加し、予想問題を入手したり、出題傾向を聞いてしっかり対策を立てる必要があると思われます。

私立では、学校ごとに出题内容と傾向がかなりはっきりしているので、受験する学校の過去問はやはりじっくり分析しておきたいものです。

まず敵を知ることが勝利の第一歩です。

●都立自校作成校の数学対策

都立高校の自校作成校の数学は平均点が非常に低く、問題も難しいものが多いので、共通問題を解くように最初から順番通り解いてはいけません。大問2～4の記述問題をすべて答えるのは時間的に無理なので、後回しにして最後に1,2問解くといいでしょう。

●自分の得点力と目標点

過去問を演習して、実際に自分がどれくらい得点できたのか、きちんとデータとしておくことを忘れてはなりません。5年分の平均点が一応入試本番での得点と考えることができるでしょう。第一志望校の合格ラインまで何点必要かよく検討してみると、自ずと目標点は定まります。

ここで大切なのは、自分が出来なかった問題、つまり弱点を知ることです。同じ傾向の問題を数年間やるわけですから、自分がよく間違える問題や、苦手な分野がはっきりとしてきます。これを克服できれば、合格点は十分クリアできるでしょう。

●見直しカード

苦手分野の克服法のひとつとして、「見直しカード」の利用をお勧めします。手順は以下のとおりです。

- 1) 1回目の過去問演習のあと、見直しをする際に、間違えた問題を一問ずつカードの表面に書き、裏面には解き方と答えを書いておく。
- 2) あとは、この問題を自力で解けるまで何度も練習する。
- 3) 2回目の演習で、解けるようになったかをチェックし、2回目もできなかったカードだけさらに復習する。

この方法を徹底すれば、苦手分野を克服するだけでなく、さらに、得点源とすることも可能です。

●プラス発想の学習法

試験が近づくにつれ、誰でも不安やあせりを感じるものです。そんな時には、自分が復習してできるようになった問題(カード)を数えてみて下さい。できるようになった問題数は必ず増えているはずなので、それが自信につながります。

受験生にとって、自分自身を励ますことのできる“プラス発想”の勉強法が、精神面から言っても効果的です。その意味で、過去問演習とその見直しは、最も効果的な学習法と言えるでしょう。最後まで自分自身の学習法を信じ、合格を勝ち取ってください。

11月 月例テスト成績優秀者

小4受験科

◆国 語

- ① 93 今井すみれ めじろ
② 71 小林 咲良 桜美林
③ 64 秋谷 光璃 多摩境

◆算 数

- ① 75 中山 佳歩 めじろ
① 75 小林 咲良 桜美林
① 75 尼ヶ崎璃咲 七 国

◆2教科合計

- ① 148 今井すみれ めじろ
② 146 小林 咲良 桜美林
③ 134 尼ヶ崎璃咲 七 国

◆理 科

- ① 46 小林 咲良 桜美林
② 42 田所 英 七 国
③ 41 秋谷 光璃 多摩境

◆社 会

- ① 38 加賀屋佑青 桜美林
① 38 瓜生 千晴 桜美林
③ 36 尼ヶ崎璃咲 七 国

◆4教科合計

- ① 222 小林 咲良 桜美林
② 215 今井すみれ めじろ
③ 205 尼ヶ崎璃咲 七 国

小5受験科

◆国 語

- ① 82 林 辰樹 桜美林
② 73 瀬川 雄大 七 国
③ 72 若井 都羽 めじろ
③ 72 倉田美悠菜 七 国

◆算 数

- ① 95 林 辰樹 桜美林
② 85 山田 樹輝 七 国
③ 80 石川 栞葵 めじろ
③ 80 工藤 馨太 七 国

◆2教科合計

- ① 177 林 辰樹 桜美林
② 151 山田 樹輝 七 国
③ 149 石川 栞葵 めじろ

◆理 科

- ① 59 林 辰樹 桜美林
② 43 山田 樹輝 七 国
③ 42 石川 栞葵 めじろ

◆社 会

- ① 68 林 辰樹 桜美林
② 56 石川 栞葵 めじろ
② 56 山田 樹輝 七 国

◆4教科合計

- ① 304 林 辰樹 桜美林
② 250 山田 樹輝 七 国
③ 247 石川 栞葵 めじろ

小5学習科

◆国 語

- ① 93 木村 隼也 七 国
② 88 鳥山真陽奈 淵野辺
③ 83 西村 柊 桜美林
③ 83 日下部美咲 中 神
③ 83 酢屋はる陽 七 国

◆算 数

- ① 100 長良 潤平 高 幡
② 96 松崎 創祐 中 神
② 96 菊池 晴稀 中 神
② 96 日下部美咲 中 神
⑤ 92 谷合 晃 北 八
⑤ 92 丸山 璃人 桜美林

⑤ 92 小澤 杏珠 七 国

◆英 語

- ① 100 小坪 美優 北 八
① 100 鳥山真陽奈 淵野辺
③ 96 長良 潤平 高 幡
③ 96 宮前 晴士 南大沢
③ 96 船津丸怜未 多摩境
③ 96 菊池 晴稀 中 神
③ 96 日下部美咲 中 神
③ 96 ムンパトジュン 中 神
③ 96 木村 隼也 七 国

◆3教科合計

- ① 275 日下部美咲 中 神
② 274 長良 潤平 高 幡
③ 269 木村 隼也 七 国
④ 268 菊池 晴稀 中 神
⑤ 261 金子 奈緒 高 幡

小6受験科

◆国 語

- ① 99 小峰 優希 みなみ
② 90 石川 帆椰 めじろ
② 90 染葉 紅 桜美林
④ 87 中島 凜 みなみ
⑤ 84 安藤 希月 高 尾

◆算 数

- ① 108 近藤 秀祐 豊 田
② 96 間瀬 絢香 めじろ
② 96 森 綾音 橋 本
④ 90 伊藤 華音 多摩境
⑤ 84 久富 慧 めじろ
⑤ 84 大河原大海 多摩境

◆2教科合計

- ① 167 間瀬 絢香 めじろ
② 166 近藤 秀祐 豊 田
② 166 森 綾音 橋 本
④ 165 小峰 優希 みなみ
⑤ 164 大河原大海 多摩境

◆理 科

- ① 65 森 綾音 橋 本
② 63 伊藤 華音 多摩境
③ 62 須田 大翔 桜美林
④ 60 越 一颯 みなみ
⑤ 49 福岡 翔 高 尾
⑤ 49 阿部 清孝 みなみ

◆社 会

- ① 79 久富 慧 めじろ
② 64 小峰 優希 みなみ

- ③ 63 越 一颯 みなみ
④ 62 伊藤 華音 多摩境
⑤ 57 若山 颯斗 高 尾
⑤ 57 森 綾音 橋 本

◆4教科合計

- ① 288 森 綾音 橋 本
② 286 伊藤 華音 多摩境
③ 273 小峰 優希 みなみ
④ 272 久富 慧 めじろ
⑤ 266 越 一颯 みなみ

小6学習科

◆国 語

- ① 100 東條 真歩 高 幡
② 99 大住 詞音 中 神
③ 98 中野 寧音 七 国
④ 97 河野 遼太 めじろ
⑤ 95 加瀬 遥喜 北 八
⑤ 95 菅井 大輔 北 八

◆算 数

- ① 100 大森 直記 みなみ
① 100 中野 寧音 七 国
① 100 譜久村彩那 七 国
④ 96 河野 遼太 めじろ
④ 96 加瀬 遥喜 北 八
④ 96 福田 蒼太 中 神
④ 96 川村こはる 中 神
④ 96 青柳 奏音 中 神

◆英 語

- ① 100 河野 遼太 めじろ
① 100 神宮字 翔 高 尾
① 100 江川 直寿 高 尾
① 100 東條 真歩 高 幡
① 100 加瀬 遥喜 北 八
① 100 井上 美幸 北 八
① 100 高崎 桜 北 八
① 100 松井 萌瑠 桜美林
① 100 大住 詞音 中 神
① 100 丸山 みき 中 神
① 100 青柳 奏音 中 神
① 100 小泉 幸愛 淵野辺
① 100 中野 寧音 七 国

◆3教科合計

- ① 298 中野 寧音 七 国
② 293 河野 遼太 めじろ
③ 291 加瀬 遥喜 北 八
④ 288 東條 真歩 高 幡
⑤ 287 大住 詞音 中 神



中1受験科

◆国語

① 95	渡辺 悠生	高 幡
② 92	松尾 和南	中 神
③ 90	奥田 栞	桜美林
④ 87	森 祐太	北 八
④ 87	森 大成	桜美林
⑥ 84	藤田 優衣	多摩境
⑥ 84	奥田 博幸	桜美林
⑥ 84	篠崎 満帆	桜美林
⑨ 82	海面 凜公	多摩境
⑨ 82	佐々木 洸	北 八
⑨ 82	森田 恵菜	中 神

◆数 学

① 100	町田 臣斗	めじろ
① 100	森 祐太	北 八
① 100	奥田 博幸	桜美林
① 100	松尾 和南	中 神
⑤ 96	伊藤 娃子	めじろ
⑤ 96	渡辺 悠生	高 幡
⑤ 96	藤田 優衣	多摩境
⑤ 96	海面 凜公	多摩境
⑤ 96	佐々木 輝	北 八
⑤ 96	江舟 正明	北 八
⑤ 96	森 大成	桜美林
⑤ 96	篠崎 満帆	桜美林

◆英 語

① 100	森 大成	桜美林
① 100	松尾 和南	中 神
③ 96	渡辺 悠生	高 幡
③ 96	海面 凜公	多摩境
③ 96	城戸 梨久斗	北 八
③ 96	江舟 正明	北 八
⑦ 92	佐々木 輝	北 八
⑦ 92	森 祐太	北 八
⑨ 90	岸 咲帆	高 幡
⑨ 90	奥田 栞	桜美林

◆3教科合計

① 292	松尾 和南	中 神
② 287	渡辺 悠生	高 幡
③ 283	森 大成	桜美林
④ 279	森 祐太	北 八
⑤ 274	海面 凜公	多摩境
⑥ 268	佐々木 輝	北 八
⑦ 265	江舟 正明	北 八
⑧ 264	奥田 栞	桜美林
⑨ 262	篠崎 満帆	桜美林
⑩ 260	藤田 優衣	多摩境

中2受験科

◆国語

① 98	遠藤日美希	桜美林
------	-------	-----

② 96	若島 優希	桜美林
③ 94	岡本真優果	高 幡
③ 94	藏方 理子	豊 田
⑤ 92	鈴木 海莉	桜美林
⑥ 90	飯草 杏	高 幡
⑦ 88	中嶋 弘一	めじろ
⑧ 87	柳原 朝陽	桜美林
⑧ 87	小林 実樹	桜美林
⑩ 86	水越 ゆい	豊 田
⑩ 86	山下勘太郎	みなみ
⑩ 86	小川 千穂	橋 本
⑩ 86	石川 海太	桜美林
⑩ 86	山端みくあ	中 神
⑩ 86	嘉藤 肇	淵野辺

◆数 学

① 100	渡邊 玄哉	めじろ
① 100	中嶋 弘一	めじろ
① 100	秋山 蓮	めじろ
① 100	清水 理央	七 国
⑤ 96	山中琳太郎	豊 田
⑤ 96	柳原 朝陽	桜美林
⑦ 95	中嶋 哲志	めじろ
⑦ 95	田山 功士	めじろ
⑦ 95	藏方 理子	豊 田
⑦ 95	小林 実樹	桜美林
⑦ 95	青柳 遥香	中 神

◆英 語

① 100	水越 ゆい	豊 田
① 100	倉中 優芽	七 国
③ 98	小林 実樹	桜美林
③ 98	若島 優希	桜美林
③ 98	石川 莉子	七 国
⑥ 96	山中琳太郎	豊 田
⑥ 96	遠藤日美希	桜美林
⑧ 94	青柳 遥香	中 神
⑨ 92	田山 功士	めじろ
⑨ 92	久能麻菜美	めじろ
⑨ 92	相澤 胡都	西 八
⑨ 92	佐野 慶子	高 尾

◆3教科合計

① 284	遠藤日美希	桜美林
② 280	小林 実樹	桜美林
③ 277	藏方 理子	豊 田
④ 274	若島 優希	桜美林
⑤ 272	中嶋 弘一	めじろ
⑤ 272	水越 ゆい	豊 田
⑦ 270	山中琳太郎	豊 田
⑧ 267	倉中 優芽	七 国
⑨ 266	飯草 杏	高 幡
⑩ 265	青柳 遥香	中 神

中3受験科

◆国語

① 96	高橋 苺	めじろ
------	------	-----

① 96	竹内 美結	高 幡
① 96	樋口 智也	豊 田
① 96	新田 稚菜	桜美林
⑤ 92	高橋 隼人	めじろ
⑤ 92	倉迫 詩織	豊 田
⑤ 92	竹内 優斗	桜美林
⑤ 92	馬場 睦月	桜美林
⑤ 92	溝端 安里	中 神
⑤ 92	小泉 海人	淵野辺

◆数 学

① 100	高橋 苺	めじろ
① 100	溝端 安里	中 神
③ 96	内堀 そよ	めじろ
③ 96	岡村 涼那	めじろ
③ 96	飯塚 実咲	高 幡
③ 96	渡部 麻惟	高 幡
③ 96	近藤 良祐	豊 田
③ 96	日比野 陽	桜美林
③ 96	竹内 優斗	桜美林
③ 96	馬場 睦月	桜美林

◆英 語

① 100	渡部 麻惟	高 幡
① 100	金子 美結	高 幡
① 100	樋口 智也	豊 田
① 100	實川 結子	北 八
⑤ 97	高橋 苺	めじろ
⑤ 97	梅咲絵理香	高 幡
⑤ 97	玉里 琥生	多摩境
⑧ 96	飯塚 実咲	高 幡
⑧ 96	富田 紗月	高 幡
⑩ 94	岡村 涼那	めじろ
⑩ 94	塚本エミリー	高 幡
⑩ 94	倉迫 詩織	豊 田
⑩ 94	日比野 陽	桜美林
⑩ 94	竹内 優斗	桜美林
⑩ 94	大野 瑞葵	桜美林
⑩ 94	馬場 睦月	桜美林
⑩ 94	鈴木 海音	桜美林

◆3教科合計

① 293	高橋 苺	めじろ
② 284	渡部 麻惟	高 幡
③ 283	溝端 安里	中 神

④ 282	竹内 優斗	桜美林
④ 282	馬場 睦月	桜美林
⑥ 280	樋口 智也	豊 田
⑥ 280	實川 結子	北 八
⑧ 278	岡村 涼那	めじろ
⑨ 275	竹内 美結	高 幡
⑩ 273	内堀 そよ	めじろ
⑩ 273	高橋 隼人	めじろ

◆社 会

① 98	近藤 良祐	豊 田
① 98	尾花 勇我	南大沢
③ 97	渡部 麻惟	高 幡
③ 97	馬場 睦月	桜美林
⑤ 93	溝端 安里	中 神
⑥ 89	加藤慶太郎	中 神
⑦ 86	飯塚 実咲	高 幡
⑦ 86	福田 健明	桜美林
⑦ 86	三浦 大雅	中 神
⑩ 85	鈴木 駿翔	桜美林
⑩ 85	小泉 海人	淵野辺

◆理 科

① 91	愛甲 有那	橋 本
① 91	佐々木 岳	桜美林
① 91	馬場 睦月	桜美林
① 91	加藤慶太郎	中 神
⑤ 90	松尾 清花	七 国
⑥ 89	篠原 京雅	多摩境
⑦ 88	高橋 苺	めじろ
⑦ 88	近藤 良祐	豊 田
⑦ 88	溝端 安里	中 神
⑩ 86	鈴木 海音	桜美林

◆5教科合計

① 470	馬場 睦月	桜美林
② 465	渡部 麻惟	高 幡
③ 464	溝端 安里	中 神
④ 460	高橋 苺	めじろ
⑤ 458	近藤 良祐	豊 田
⑥ 434	岡村 涼那	めじろ
⑦ 433	加藤慶太郎	中 神
⑧ 431	小泉 海人	淵野辺
⑨ 430	大野 瑞葵	桜美林
⑩ 426	飯塚 実咲	高 幡



1月の学習のポイント

小学部受験科

<小4受験科>

新しい年を迎えて小4のみなさんも張り切っていらっしゃることでしょう。今年はいよいよ5年生。本格的な私立中学受験のための学習が始まります。2年後の成功を勝ち取るためには、この2年間の体系的な学習の積み重ねが絶対に必要です。毎週毎週新たに学ぶ事項を一つひとつ自分なりに身につけてゆく、それ以外に道はありません。受験に安易な近道はなく、山道を一步步踏みしめながら登って行くしかないのです。

予習シリーズ4年⑤もいよいよあと2週。最終週は4年生最後の月例テスト。2月からの新年度、予習シリーズ5年④へのスムーズな移行を目指してゆきます。

<小5受験科>

早いもので、いよいよ中学入試本番まであと1年になってしまいましたね。1年なんて本当にあっという間。気持ちをしっかりと「受験生モード」に切り替え、全力でこの1年間を乗り切って行きましょう。2月からは6年生の学習が始まります。

1月は予習シリーズ5年⑥の最終2回の学習です。そして最終週には5年生最後の月例テストです。学校でもインフルエンザがだいぶ流行しているようです。自宅に帰ったらすぐに手洗い、うがいを必ずするように心がけて感染対策に気をつけてください。また体調が悪いときには無理をせず、早めに休んで軽いうちに治してしまいましょう。

<小6受験科>

中学入試までちょうど1ヵ月。残り少ない限られた時間を、どのように効率的に使ってゆくかが可否の分かれ道です。もはやムダな時間は1分も許されません。何が何でも絶対に合格するんだ、という気力で乗り切ってください。

1月の家庭学習は過去問演習と今までにやったテストや問題のやり直しが中心。すでに自分が受験する学校の過去問はひと通り練習したと思いますが、入試までにぜひもう一度時間を計って挑戦してみてください。もちろん2回目なので合格ラインを確実に超えていなければダメ。集中してチャレンジしましょう。そして残り1ヵ月は新しい事を始めようとせず、今までに受けたテストや問題集などで、できなかった問題や苦手な所だけピックアップして徹底的に覚えこむのが効果的。最後まで全力で頑張らしましょう！



算数に挑戦

5分で解けたらキミは天才!!

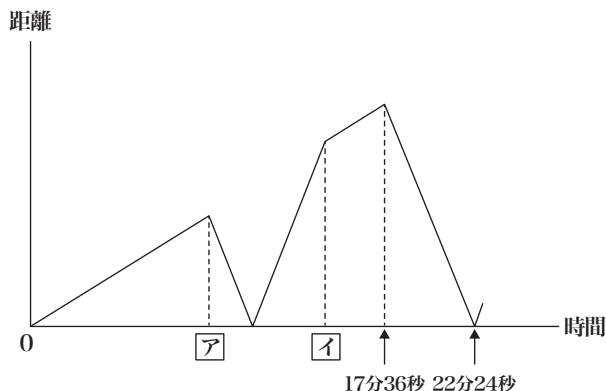
●友達や家族みんなで挑戦してみよう。賞品がもらえるよ!

問

芝太郎君は弟と2人で自宅と公園の間を走って何度か往復します。芝太郎君は弟よりも走るのが速く、2人は一定の速さで走ります。グラフは自宅から同時に出発した後の2人の距離と時間のようすを表しています。

① アは 分 秒です。

② イは 分 秒です。



★この問題が解けた塾生の皆さんは、ハガキに解答と住所・氏名・学年・教室名を記入の上、本部事務局(P.1参照)まで応募してください。
正解者全員に粗品をプレゼントします。
(応募必切) 2024年1月8日消印まで有効。

算数に挑戦 12月号の解答 ①10.5cm² ②3cm 正解者 竹内 優斗(桜美林・中3)

1月の学習のポイント

小学部学習科

<小5学習科>

国語…1月は12月に続いて、説明的文章と文学的文章の読解練習とともに、ことわざ・故事成語、助詞の識別について学習します。このへんの知識が増えればきっとテレビのクイズ番組にも強くなれるよ！勉強とは意識しないでクイズ感覚で覚えていこう。

算数…2月中旬に数学検定が実施されます。数学検定に向け、今までの内容を総復習します。すぐに解けない問題は、解き方、考え方をノートに書いて何度も復習しておきましょう。また、文章題は答えだけではなく、途中の式をノートにしっかりと書けるようになりかえし練習しましょう。計算も大きな数字でゆっくりとていねいに書きましょう。

英語…1月の学習内容は「料理の注文の仕方」です。食べ物の名前は日本で使われている外来語と実際の英語が違うものが多く、発音も難しいので何度も音読して覚えましょう。

<小6学習科>

国語…1月はいつものように説明的文章の読解と、文学的文章の読解練習、そして助詞、助動詞の見分け方を学習します。無理に暗記しようとしなくて、一つひとつ意味や使い方を覚えていくと、きっと面白く感じることでしょ。

算数…冬期講習からの続きで「中学準備講座」として中学校の数学の先取り学習を進めていきます。正負の数の計算は慣れましたか？くり返し練習しましょう。

英語…1月の学習では多くの「国名」が登場します。日本語との違いを意識して正しく発音できるようにしましょう。アクセントが単語の後ろに来るものは特に注意しましょう。

<公立受験対策>

受検校も決定し、残された日数も少なくなってきました。受検する学校の過去問演習はもちろんですが、他の公立中の問題にもできるだけ数多くチャレンジしてみてください。その時に大事なのは制限時間をしっかり守って素早く解くことです。本番と同じ緊張感を持って、テキパキと解いていきましょう。

適性検査Ⅰ…指定された字数で作文がうまく書けない人は、いきなり答案用紙に書き込もうとせず、一度余白などに箇条書きで書きたい内容を構成する練習をしてください。検査当日も構成がいかにしっかりしているか(読みやすいか、分かり易いか)が大きなポイントになります。また、さまざまな体験談をあらかじめ箇条書きにして用意しておきましょう。

適性検査Ⅱ…記述問題の答案を書き終えたら、必ず一度読み返して下さい。主語述語や目的語など大事な部分が抜けていたり、日本語としてつながらない文章になっていると、本番では大幅な減点になってしまいます。最後の追い込みです。悔いを残さないように全力で頑張りましょう。



中学部受験科

<中1受験科>

国語…今まで小説・説明文・古文・詩・短歌・俳句・文法などさまざまな内容を勉強しました。苦手だなという分野はテキストの該当範囲を集中的に復習し、今のうちに弱点をなくす努力をしましょう。また、漢字練習帳を使って漢字の復習もしておきましょう。

数学…中1のスタートから、正負の数→文字式→平面図形→方程式→関数→空間図形と勉強してきました。数学を得意教科にできたでしょうか。得意な人も苦手な人もこの1・2月が力をつけるチャンス！レベルアップを図るためにどんどん問題を解いてみましょう。自分の弱点範囲を練習して、わからない所はすぐに塾で質問して一つひとつなくしていきましょう。

英語…そろそろ英語も内容が難しくなり、いつもテストは高得点というわけにはいかなくなります。be動詞→一般動詞→進行形→canの文→疑問詞→過去形と進んできましたが、まだまだ弱点のある人は、テキストの基本文をもう一度復習し、文のつくり方を身につけてください。また、単語練習帳の10級～7級の英単語を練習することで単語力アップを目指しましょう。

<中2受験科>

国語…1月は読解力養成のまとめです。さまざまな文章の読解法を確認しながら問題の解き方をもう一度確認してください。また文法は、付属語を徹底的に復習して身につけてください。ここは入試にも頻出の範囲です。助詞・助動詞の持つ意味に注目しながら一つひとつの働きを分類して覚えましょう。

数学…さあいよいよ今年は受験生！数学は今後どんどん難しくなっていきます。今までの内容をしっかり復習しておかないと、後々困ることになります。1・2月は自分の弱点の集中特訓です。通常テキスト、講習会のテキストを復習し、わからない問題は先生にどんどん質問して弱点をなくしていきましょう。

英語…文法の知識がまだまだという人は、テキストの基本文をもう一度復習して、日本語→英語になおす練習をしましょう。その際に文のつくり方も同時に確認してください。自分の苦手な分野だけでも構いません。これをやれば単語力、作文力も同時に身につくはずですよ。

<中3受験科>

さあ入試本番まであとわずかです。塾や自宅での過去問演習では、できなかった問題を必ずやり直して確実に身につけておくこと。特に私立高校や都立の自校作成の問題は各校で傾向が違います。受験校の過去問を研究し、綿密な対策を立ててください。もし問題が足りないというときには先生にどんどん申し出てください。また、今まで受けた月例テストや会場テストなども入試までに必ずやり直しておくこと。本番で類似の問題が出題されることもよくあります。また、過去問練習だけでなく、自分の弱点や苦手な分野は徹底的に反復練習して克服しておきましょう。特に理社はまだまだ覚え切れていない所がたくさんあるはずですよ。誰にも伸びしろが大きく残っています。最後の最後まであきらめることなく合格を信じて頑張り抜きましょう。



ご兄弟・お友達をご紹介します。



ただいま新入塾生募集中!

★新年を迎え、ヤル気マンマンのみなさんのご入塾をお待ちしております。
お心あたりのある方はぜひ各教室までご紹介ください。
ご信頼にお応えできるよう全力で指導させていただきます。

兄弟入塾割引制度

塾生・元塾生のご兄弟・姉妹がご入塾の場合、入塾金は無料となります。
また、一家庭で2名以上在籍の期間、原則として下のお子様(月額授業料の低い方)の授業料は毎月半額となります。

友達入塾割引制度

塾生・元塾生のご紹介で入塾される方は、入塾金を割引させていただきます。お友達で塾をお探しの方がいらっ
しゃいましたらぜひご利用ください。
(ご紹介者には図書カードをさしあげます。)



小6直前特訓

◆指導内容

回	授 業 日	算 数	理 社
1	1月 8日(祝)	速さ①・平面図形① 実戦問題トレーニング①	(理科) 地学① (社会) 地理①
2	1月13日(土)	数の性質・立体図形① 実戦問題トレーニング②	(理科) 地学② (社会) 地理②
3	1月14日(日)	速さ②・平面図形② 実戦問題トレーニング③	(理科) 化学① (社会) 地理③
4	1月20日(土)	和と差の応用・立体図形② 実戦問題トレーニング④	(理科) 化学② (社会) 歴史①
5	1月21日(日)	速さ③・平面図形③ 実戦問題トレーニング⑤	(理科) 生物 (社会) 歴史②
6	1月27日(土)	規則性・立体図形③ 実戦問題トレーニング⑥	(理科) 物理① (社会) 政治
7	1月28日(日)	速さ④・立体図形④ 実戦問題トレーニング⑦	(理科) 物理② (社会) 国際社会

◆講習時間

時 間	めじろ台S	めじろ台H	多摩境	桜美林東	淵野辺
午前 9:00~12:50	算数	理社	理社	理社	理社
午後 1:30~ 5:20	理社	算数	算数	算数	算数

◆講 習 料 (税込・1/29引落)

小6算数特訓	22,000円
小6理社特訓	22,000円

特典

①2講座同時申込 → 41,000円
②他 教 室 受 講 → 1講座21,000円、2講座40,000円

(8)